

目 次

1. 一般事項	P 1
2. 試験体	P 2
3. 試験方法	P 5
4. 試験結果	P 7
5. 短期基準耐力の算定	P 10
写 真	P 13

1. 一般事項

概要説明	
1. 件名	接合金物の性能認定試験
2. 試験概要	<p>[1] 目的 性能認定の技術資料</p> <p>[2] 試験体 1) 接合部位：引き寄せ金物とアンカーボルトの接続ケーブル 2) 耐震Jケーブルを用いた引き寄せ金物の引張載荷試験</p> <p>①金物：接続ケーブル；耐震Jケーブル 引き寄せ金物；HD-B25 (Zマーク)</p> <p>②木材：柱-スギ製材、105mm角</p> <p>③試験体数：6体</p> <p>3) 耐震Jケーブルの引張載荷試験</p> <p>①金物：接続ケーブル；耐震Jケーブル</p> <p>②試験体数：6体</p>
3. 試験依頼者の名称及び住所	株式会社 テザック 東京都中央区築地6丁目4番10号
4. 試験実施者名	東京都港区赤坂2丁目2番19号 アドレスビル4F 財団法人 日本住宅・木材技術センター 理事長 岡 勝男
5. 試験実施場所	東京都江東区新砂3丁目4番2号 財団法人 日本住宅・木材技術センター 試験研究所
6. 試験受付日	平成13年11月30日
7. 試験実施日	平成14年 1月21日
8. 試験成績書発行日	平成14年 2月2/ 日
9. 試験担当者及び試験成績書作成者	技術主任 後藤 隆洋 主任研究員 鷺海 四郎 研究員 清水 庸介

2. 試験体

(1) 耐震Jケーブルは、引き寄せ金物とアンカーボルト M16 を接続するケーブルである。

(2) 試験体の詳細は、表2. 1、表2. 2及び図2. 1に示す。

(3) 金物等の詳細は、図2. 2に示す。

(4) 木材の密度、含水率は表2. 3に示す。密度は重量を体積で除して求め、含水率は電気抵抗式水分計により測定した結果を示す。

表2. 1：耐震Jケーブルを用いた引き寄せ金物 HD-B25 試験体の詳細

項目	仕様詳細
接合部位	引き寄せ金物とアンカーボルトの接続ケーブル
載荷方法	引張
試験体記号	JHD
試験体数	6
接続ケーブル	名称；耐震Jケーブル 本体材質；本体 SS400 ワイヤー材質；SUS304 7×19、φ11.2mm
引き寄せ金物	HD-B25 (Zマーク) 5-ボルト M12
固定用ボルト	ボルト M16 (アンカーボルトに相当) 柱の側面より 90mm の位置に設置。
木材	柱；スギ製材、105mm 角

表2. 2：耐震Jケーブルの引張載荷試験体の詳細

項目	仕様詳細
載荷方法	引張
試験体記号	JT
試験体数	6
接合金物	名称；耐震Jケーブル 本体材質；本体 SS400 ワイヤー材質；SUS304 7×19、φ11.2mm

表2. 3：木材の密度、含水率

試験体記号	柱	
	密度 (g/cm ³)	含水率 (%)
JHD-1	0.45	16.0
2	0.43	13.0
3	0.38	15.0
4	0.38	16.0
5	0.41	17.0
6	0.45	12.0
平均値	0.42	14.8
標準偏差	0.03	1.9

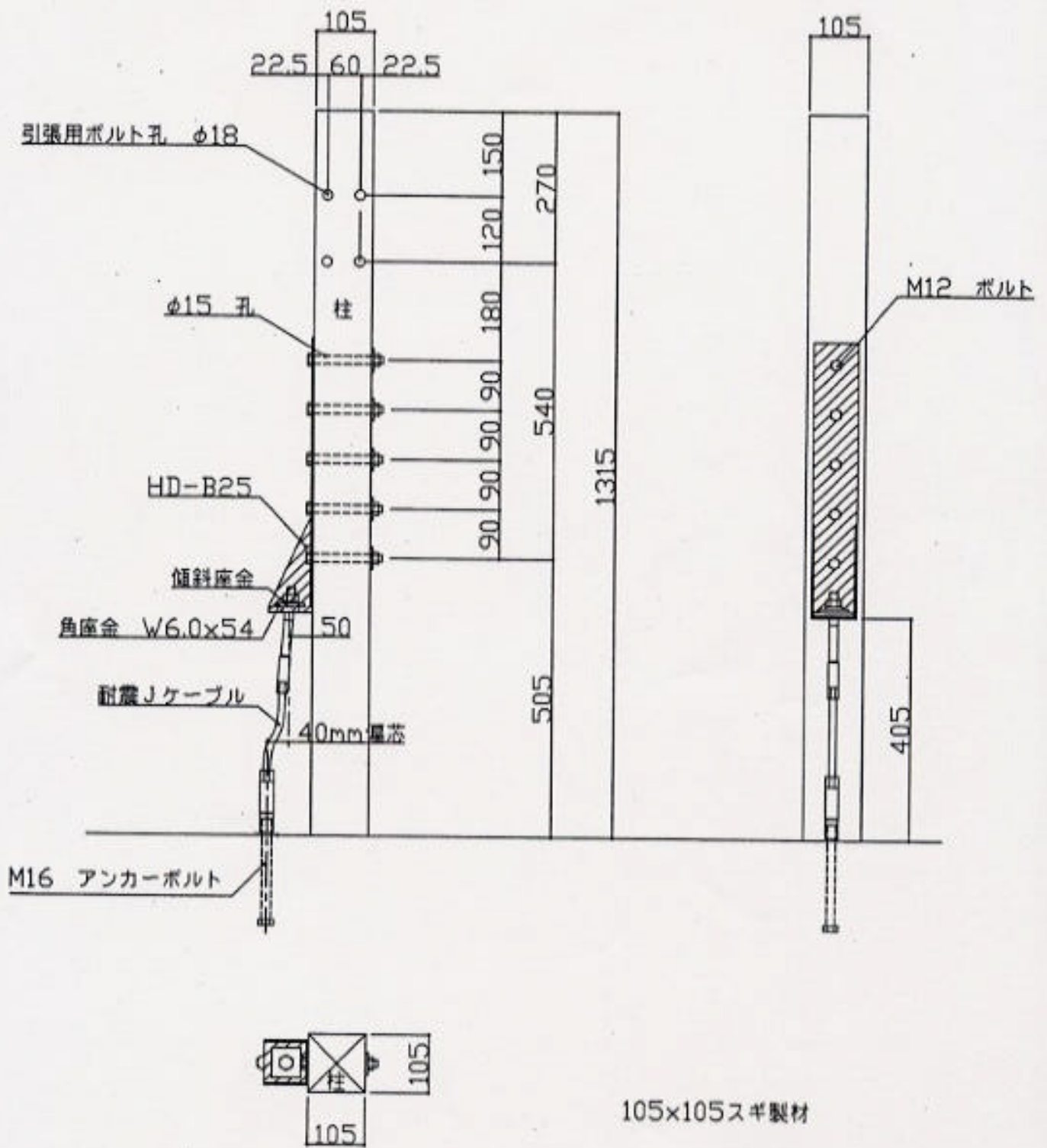


図2. 1 : 耐震Jケーブルを用いた引き寄せ金物 HD-B25 の試験体の詳細 (mm)

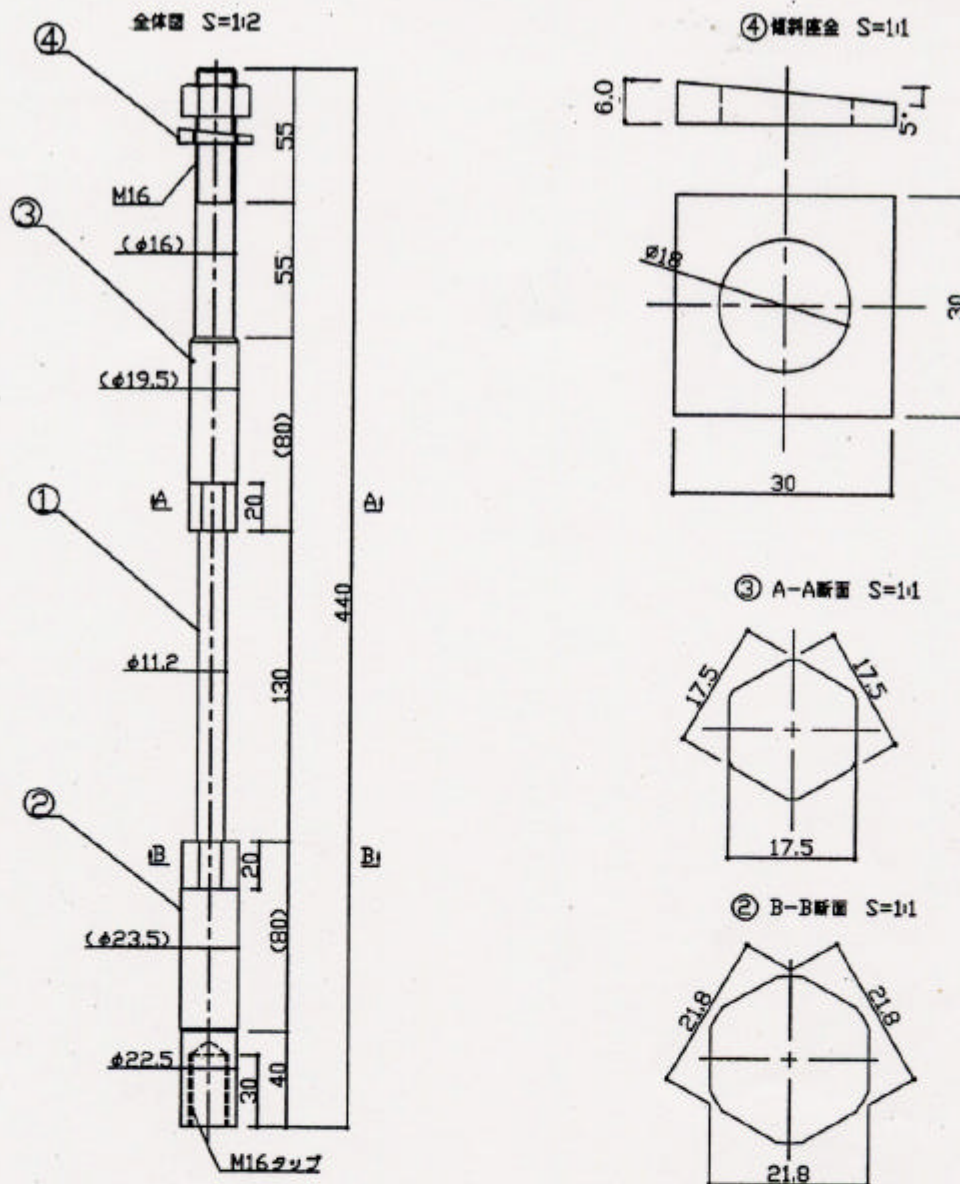


図2. 2 : 耐震Jケーブルの形状詳細 (mm)

④	傾斜座金	SS400	電気亜鉛めっき
③	OT型SGソケット	SS400	電気亜鉛めっき
②	IT型SGソケット	SS400	電気亜鉛めっき
①	ワイヤロープ	SUS304	7×19 SS/□ 11.2φ
品番	名称	材質	備考
設計	製図	承認	ファイル名 J-1 日付 H14.1.21 縮尺 図示
株式会社テザック			名称 耐震Jケーブル
			図番 AS4D0637 版 0 頁 1/1